

臭いが気になる方へ

生ごみ臭対策

水切りが一番

臭いの元となる腐敗を防ぐために、まず水切りを徹底！



①【塩】

塩漬けなど昔から食材の保存方法として有名です。適量、生ごみに直接振りかけることで、腐敗を防ぎ、臭いを発生させません。

②【お茶、コーヒーの出がらし】

お茶やコーヒーの出がらしには消臭効果があります。これらをよく乾燥させ、生ごみに混ぜることで臭いを軽減します。



③【新聞紙】

新聞紙で生ごみを直接包んだり、ごみ袋の底に敷くことによって、生ごみの水気を吸い取り、臭いを抑制します。

④【酢、クエン酸】

酢を水で半分に薄め、ごみ袋の生ごみにスプレー等で吹きかけてください。酢には抗菌効果があり、菌の発生を抑えます。酢のニオイが気になる場合、クエン酸でも代用できます。



その他

■ 消臭剤（布製品用）・・・生ごみに直接、数回吹きかける。

紙おむつ等の汚物臭対策



ごみ箱に入れる前に、汚物は必ずトイレで処理！



①【ごみ箱】

おむつ専用のごみ箱や一般的な蓋つきのものを使用する。おむつ専用は、しっかり密閉されて臭いが外に漏れない構造です。一般的なものは、蓋の裏に貼り付けるタイプの消臭剤を使用すると効果的。

②【袋】

おむつを小袋に入れ、しっかりと密封する。または防臭効果のある素材で作られた専用の防臭袋を使う。



③【重曹】

適量の重曹をおむつやごみ袋に直接振りかける。ごみ箱の底に新聞紙を敷き、重曹をまく。重曹の中和反応で酸性の臭いを抑えます。

その他

- 新聞紙 ……新聞紙に包み、ごみ箱に入れる。
- 専用スプレー ……使用済みのおむつやゴミ箱に吹きかける。
- 出がらし ……コーヒーやお茶の出がらしを乾燥させ、おむつと一緒にごみ袋に入れる。